

News Release

2021年6月10日
株式会社東邦銀行
株式会社日本政策投資銀行

「福島県の日本酒再興戦略～酒処ふくしまの更なるブランド力と知名度向上に向けて～」を発行

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）と株式会社東邦銀行（以下「東邦銀行」という。）は、「福島県の日本酒再興戦略～酒処ふくしまの更なるブランド力と知名度向上に向けて～」と題した調査レポートを発行しました。

福島県は、近時酒質の向上につとめ、全国新酒鑑評会において金賞受賞銘柄数8回連続1位を獲得する等の成果を挙げております。

一方、酒質の向上は全国各地で行われており、競争激化を踏まえれば、福島県の日本酒の拡販を進めるためには、酒質だけでなく、消費者の嗜好に寄り添った細分化した販売戦略が必要とみられます。

当レポートでは、このような問題意識のもと、首都圏の消費者(2,070名)を対象として独自に行ったアンケート結果に基づき、消費者からみた「飲みたい日本酒」に関する性年代別の特徴や購買動機に関する分析を行ったほか、関係者ヒアリングを通じ、卸売・小売事業者からみた「売れる日本酒」の姿などを考察しました。

「芳醇・淡麗・旨口」（注）とされる福島県の日本酒が一層広く知られ愛される余地は充分あるとみられます。そこで当レポートでは今後における福島県の日本酒再興の方向性として、「地域性」を核としたブランディング戦略と「独自性」を消費者に伝える販売戦略の必要性について提言しております。

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「[調査研究レポート](#)」に掲載していますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、地域に役立つ情報を積極的に発信してまいります。

（注）福島県「ふくしまの酒蔵ガイドブック」より

【お問い合わせ先】

株式会社日本政策投資銀行 東北支店 企画調査課 022-227-8182